## 皮膚・皮下腫瘍摘出術パス:全身麻酔

病棟 号室

氏名:

患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療を行います。

説明日:

項目	月 日	F	日 手術日	月 日	月 日	月日
イベント	手術前日 (入院)	手術前	術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目(退院日)
目標	・手術の準備ができる		・手術後の経過が順調である ・痛みがコントロールできる	(創部の感染がなく、創部の管が抜けたら退院の予定です) ・退院後の生活についてわかる		
食事	・普通食	・食事は食べられません ・水分: 医師の指示に従って 〈ださい	・水分摂取後、嘔気・嘔吐がなければ 夕食から開始します		**	普通食
	入院中は、定期的に体温・血圧・脈拍の測定をします ■病状に応じて必要な検査を行います(採血・レントゲン検査・その他検査)					
<u>治療</u>		・看護師と一緒に手術室へ	■病状に応じて必要な検査を行います    手術後は	(採血・レントゲン検査・その他検査)		
検査	・身長、体重測定	行きます 	・ ・	医師の指示で終了します		
点滴						
処置		<ul><li>手術前に点滴の針を 挿入し、開始します</li></ul>	· ・点滴をします : 輸液   抗菌剤	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		滴終了後、内服薬になることがあります) 数が変更になる場合があります
<u>経過</u>	・活動に制限はありません 【 履きます		<ul> <li>・ベッド上安静です</li> <li>※手術後の体位などは</li> <li>手術部位で異なりますので</li> <li>医師又は看護師から説明します</li> <li>・歩行可能になりましたら、初回は看護師と一緒に歩行します</li> <li>その後、歩行可能です</li> </ul>			
活動						
清潔	・手術前日のため シャワーに入ってください	·入浴、	シャワー浴はできません	<ul><li>看護師がをお手伝いします</li><li>体拭きをします</li></ul>		<ul><li>・創部の管を抜去後、</li><li>全身シャワー浴ができます</li><li>抜糸前は創部が濡れない様に</li><li>保護します</li><li>*入院中に抜糸をしない場合があります</li></ul>
内服薬	・薬剤師による持参薬の確認があります ・入院中は医師の指示に従い 内服してください	<ul><li>・医師の指示に従って、 内服してください</li></ul>		・医師の指示に従って、内服します ・痛み止めの内服薬があります	・通常通り内服します	内原業
説明	■医師から ・手術の説明があります。同意書に サインを頂きます ■看護師から ・患者識別バンドを装着します ・入院生活について ・手術の準備と必要物品について	【手術前日】 ・麻酔科医の診察があります ・手術室看護師による説明もあります	・気分が悪い時、痛みが強い時は、ナース	コールでお知らせください	【創部の処置について】 ★創部の処置方法を説明します ★退院後も継続してください	【日常生活で気をつけること】  ★抜糸前後のシャワー浴の方法  ★痛みがある場合の鎮痛剤の内服  ★次回外来日をお伝えします